

## 「スポーツ全般に係る調査について」

テーマ	市民の皆さまがスポーツに触れる機会に恵まれていると感じている度合いについて
目的	スポーツによるまちづくりを推進する上で指標とするため、昨年度よりも一歩踏み込んだ内容を調査することで現状を把握し今後の施策に活かすため、市民の皆さまの意向をうかがったものです。

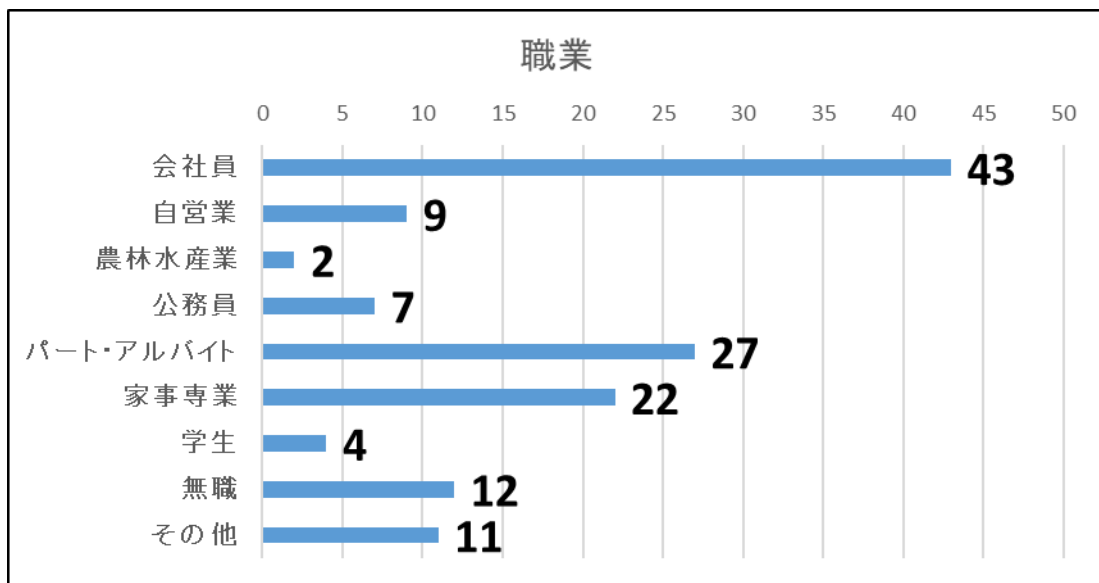
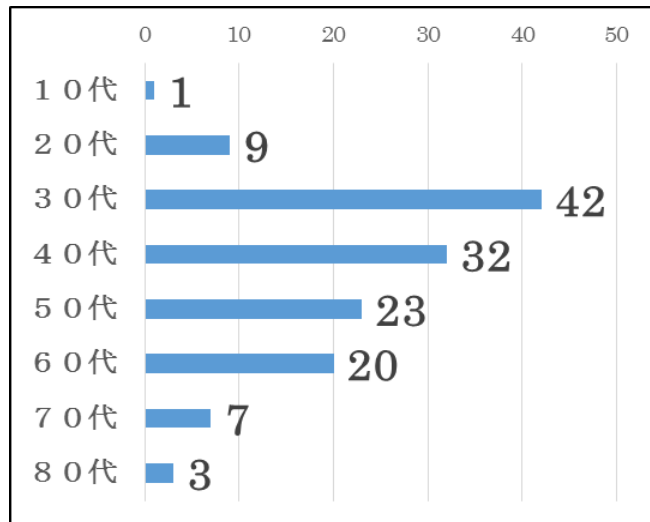
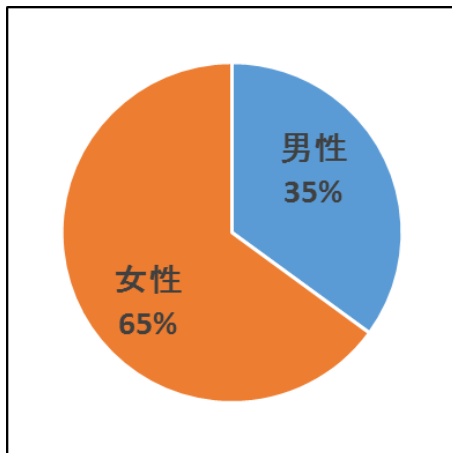
【調査期間】 令和3年10月15日(金)～11月1日(月)

【モニター数】 170名(男性:59名、女性:111名)

【回答者数】 137名(男性:48名、女性:89名)

【回答率】 80.0%

【今回の回答者の基本属性】

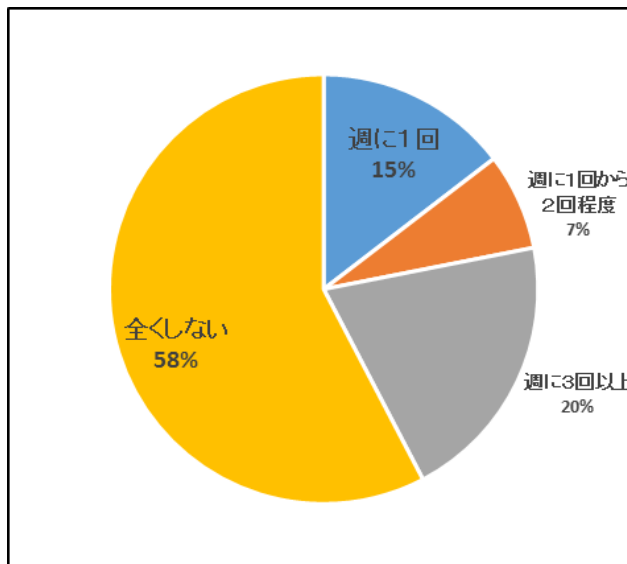


**問1**

運動やスポーツを実施する頻度を教えてください。  
(学校の体育の授業は除きます)

回答者数 137名

ア	週に1回	20名
イ	週に1回から2回程度	10名
ウ	週に3回以上	28名
エ	全くしない	79名



**【スポーツ振興課】**

週に1回以上スポーツを実施する方は約42%でした。およそ半数の方が、少なくとも週に1回は何らかのスポーツや運動をしていることが分かりました。  
※参考 R2年度は48%でした。

**問2**

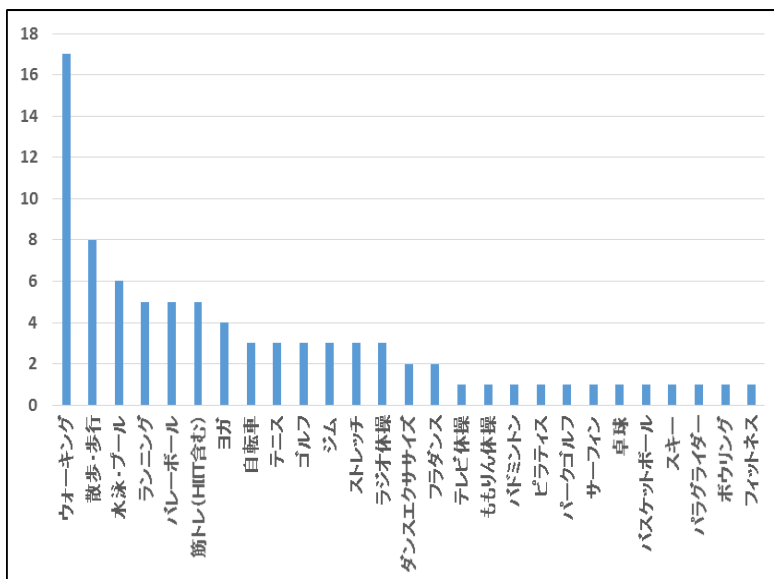
主に実施している運動やスポーツを教えてください

回答者数 69名

1	ウォーキング	17名
2	散歩・歩行	8名
3	水泳・プール	6名
4	ランニング	5名
5	パレーボール	5名
6	筋トレ(HIT含む)	5名
7	ヨガ	4名
8	自転車	3名
9	テニス	3名
10	ゴルフ	3名
11	ジム	3名
12	ストレッチ	3名
13	ラジオ体操	3名
14	ダンスエクササイズ	2名
15	フラダンス	2名
16	テレビ体操	1名
17	ももりん体操	1名
18	バドミントン	1名
19	ピラティス	1名
20	パークゴルフ	1名
21	サーフィン	1名
22	卓球	1名
23	バスケットボール	1名
24	スキー	1名
25	パラグライダー	1名
26	ボウリング	1名
27	フィットネス	1名

**【スポーツ振興課】**

ウォーキング、水泳等1人で気軽にできるもの、自宅でできる運動やスポーツを実施している方が多いことが分かりました。

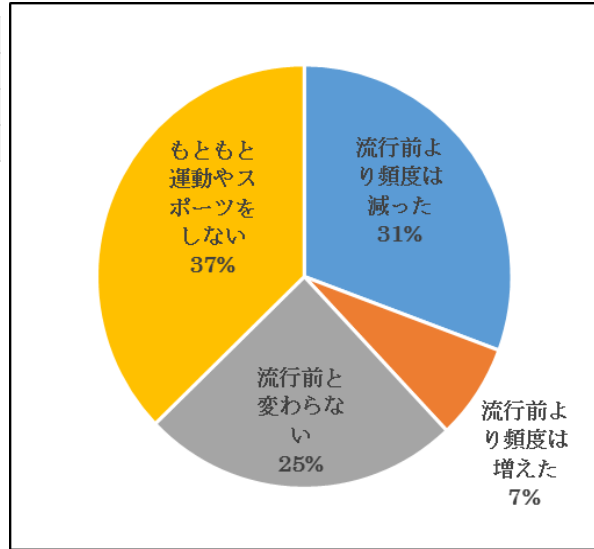


**問3**

新型コロナウイルス感染症の流行前と流行後とを比べて、運動やスポーツをする頻度に変化はありましたか。

回答者数 137名

ア	流行前より頻度は減った	42名
イ	流行前より頻度は増えた	10名
ウ	流行前と変わらない	34名
エ	もともと運動やスポーツをしない	51名



**【スポーツ振興課】**

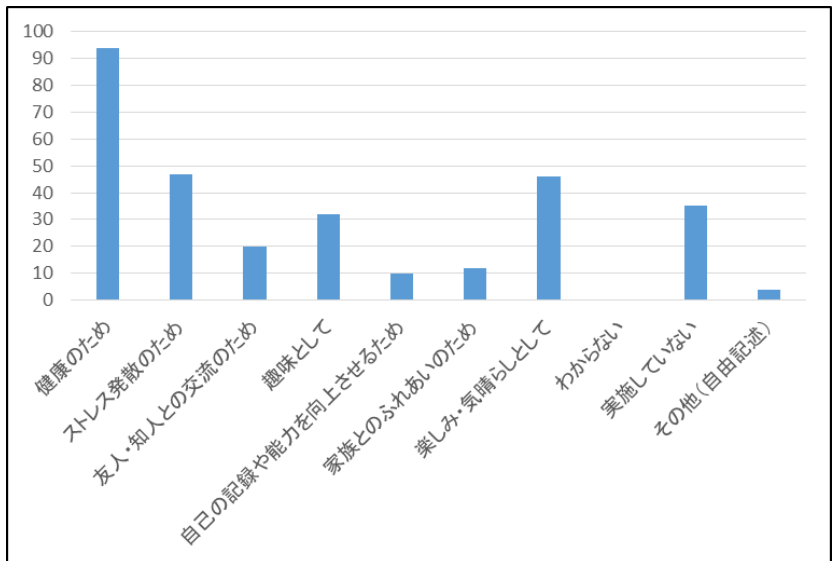
問1「スポーツを全くしない」と回答した方が、79名おり、問3「エ もともと運動やスポーツをしない」と回答した51名との差28名は「ウ 流行前と変わらない」ものしと推測する。よって、流行前から運動を実施し、実施頻度が流行前と変わらないと回答したのは、「6名」と推測する。

**問4**

運動やスポーツを実施する(実施しようとする)理由を3つまで教えてください。

回答者数 137名

ア	健康のため	94名
イ	ストレス発散のため	47名
ウ	友人・知人との交流のため	20名
エ	趣味として	32名
オ	自己の記録や能力を向上させるため	10名
カ	家族とのふれあいのため	12名
キ	楽しみ・気晴らしとして	46名
ク	わからない	0名
ケ	実施していない	35名
コ	その他(自由記述)	4名



**【スポーツ振興課】**

運動やスポーツを実施する理由として、1番目に「健康」、2番目に「ストレス発散」、3番目に「楽しみ・気晴らし」が実施する要因として大きいことが分かりました。

※4つ以上選択している方もいました。

問5

どのような条件が整えば、運動やスポーツを行いたいと思いますか。3つまで選択してください。

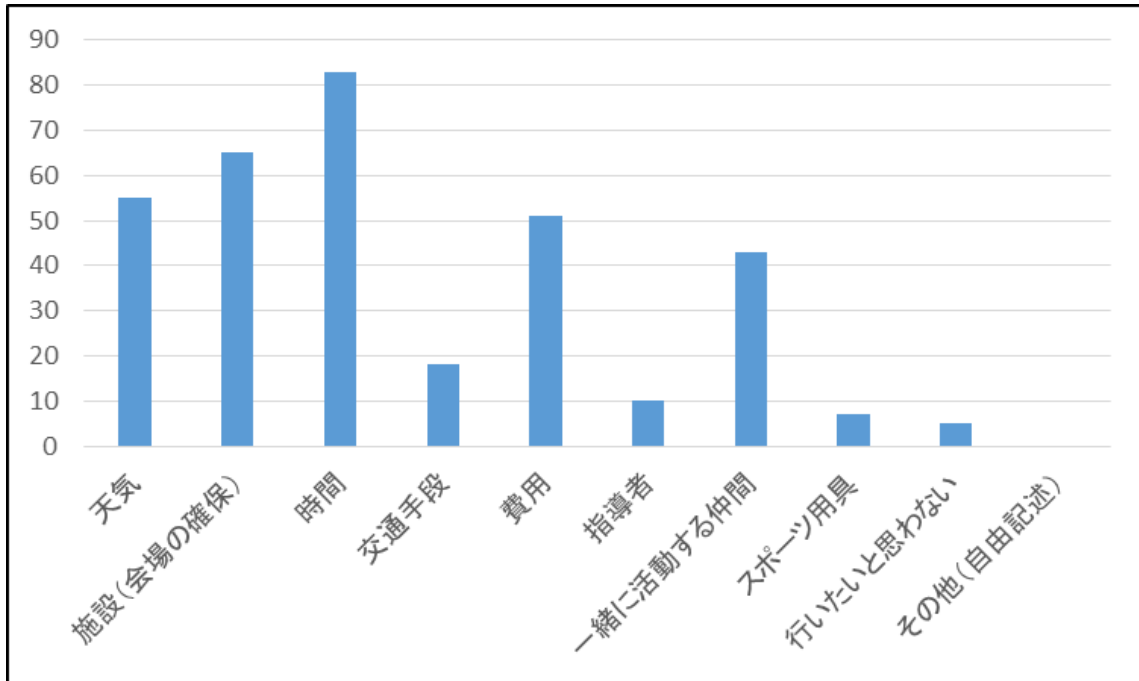
回答者数 137名

ア	天気	55名
イ	施設(会場の確保)	65名
ウ	時間	83名
エ	交通手段	18名
オ	費用	51名
カ	指導者	10名
キ	一緒に活動する仲間	43名
ク	スポーツ用具	7名
ケ	行いたいと思わない	5名
コ	その他(自由記述)	0名

【スポーツ振興課】

スポーツを実施する条件として、1番目に時間、2番目に施設、3番目に天気を重要視していることが分かりました。

※4つ以上選択している方もいました。



問6

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されましたが、テレビで観戦しましたか。また、その競技はなんですか。

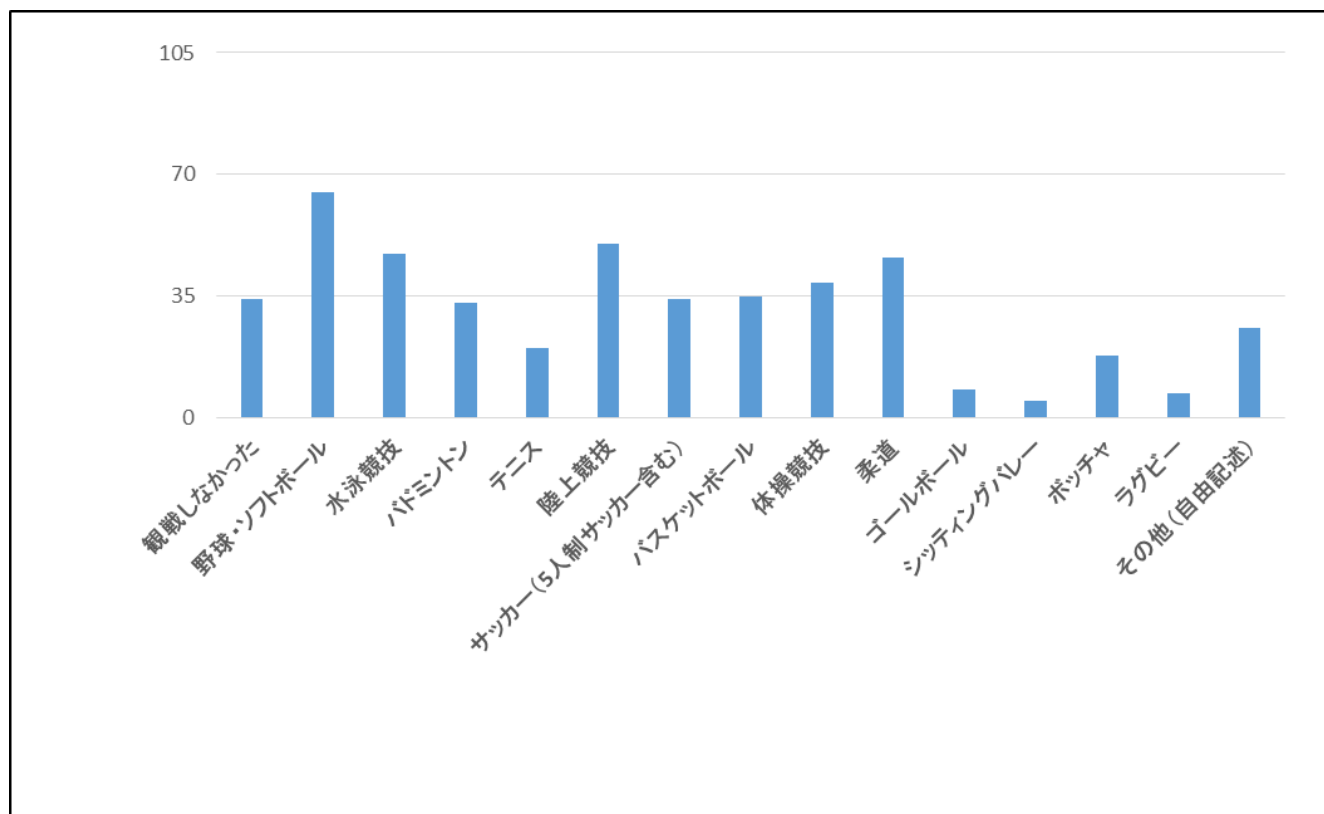
回答者数 134名

ア	観戦しなかった	34名
イ	野球・ソフトボール	65名
ウ	水泳競技	47名
エ	バドミントン	33名
オ	テニス	20名
カ	陸上競技	50名
キ	サッカー(5人制サッカー含む)	34名
ク	バスケットボール	35名
ケ	体操競技	39名
コ	柔道	46名
サ	ゴールボール	8名
シ	シッティングバレー	5名
ス	ボッチャ	18名
セ	ラグビー	7名
ソ	その他(自由記述)	26名

【スポーツ振興課】

およそ75%の方が、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の何らかの競技を観戦したことが分かりました。野球・ソフトボールは、本市で開催されたため関心が高かったと推察されます。

自由記述で一番多かったのは卓球で13名でした。



問7

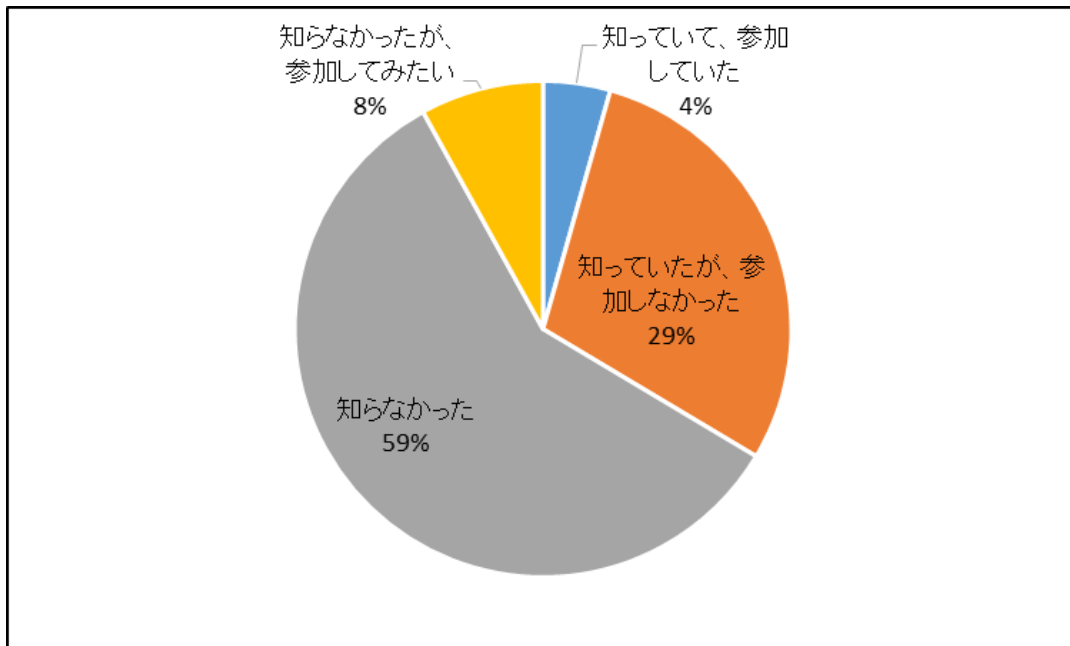
福島市では昨年、「パラスポーツチャレンジ！2020」として、イベント会場などでポッチャなどの体験ブースを出店しました。「パラスポーツチャレンジ！2020」の取り組みを行っていることを知っていましたか。

回答者数 137名

ア	知っていて、参加していた	6名
イ	知っていたが、参加しなかった	40名
ウ	知らなかった	80名
エ	知らなかったが、参加してみたい	11名

【スポーツ振興課】

およそ6割の方が取り組みを知らないとお答えしており、広報活動の工夫が必要であることが分かりました。



問8

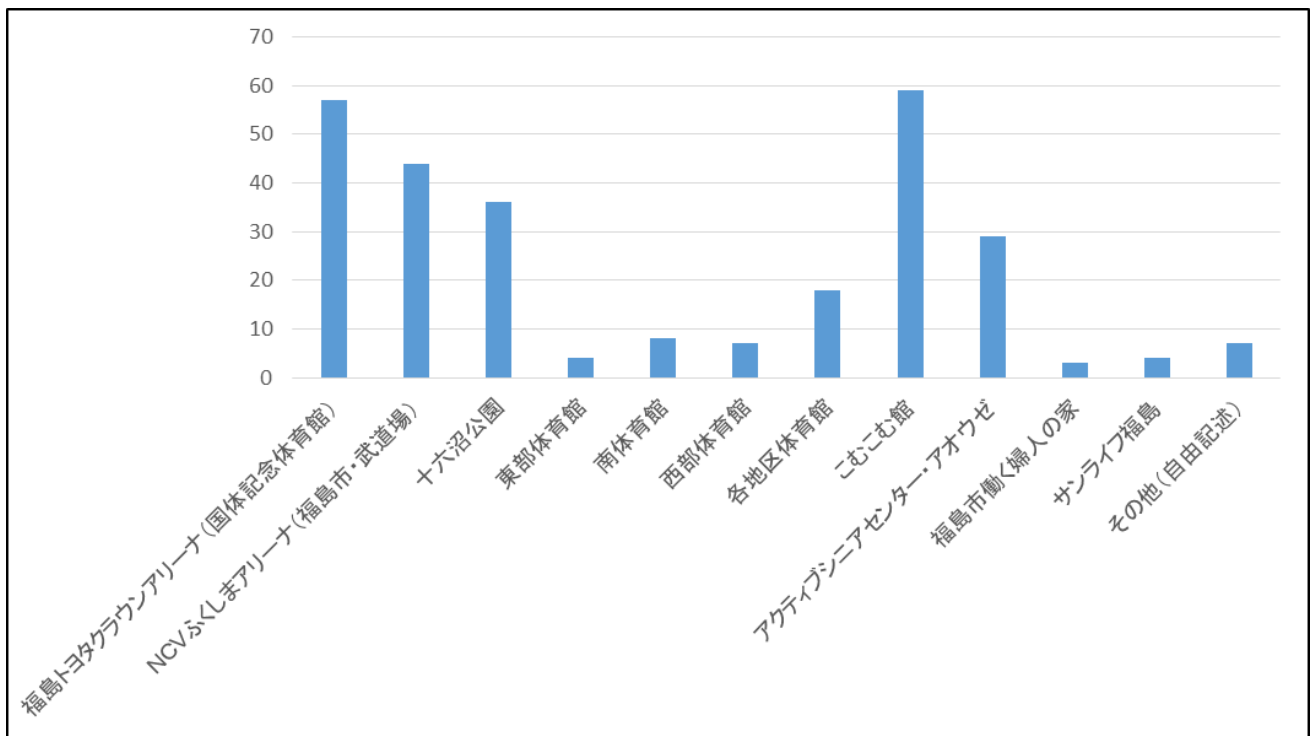
パラスポーツを気軽に体験していただくこと、市有施設にボッチャ用具の配置を進めています。今後、進めてほしい、配置してほしい施設はどこですか。(複数選択可)

回答者数 137名

ア	福島トヨタクラウンアリーナ(国体記念体育館)	57名
イ	NCVふくしまアリーナ(福島市・武道場)	44名
ウ	十六沼公園	36名
エ	東部体育館	4名
オ	南体育館	8名
カ	西部体育館	7名
キ	各地区体育館	18名
ク	こむこむ館	59名
ケ	アクティブシニアセンター・アオウゼ	29名
コ	福島市働く婦人の家	3名
サ	サンライフ福島	4名
シ	その他(自由記述)	7名

【スポーツ振興課】

こむこむ館、ふくしまトヨタクラウンアリーナ、NCVふくしまアリーナ、十六沼公園への配置を特に求められていることが分かりました。



問9

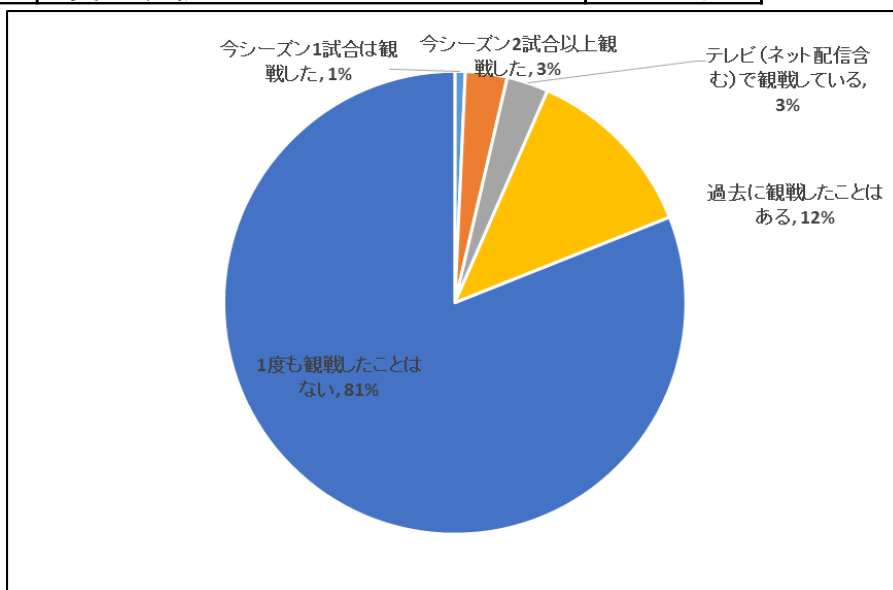
福島市をホームタウンとするJリーグサッカーチーム「福島ユナイテッドFC」の試合を観戦したことはありますか。

回答者数 137名

ア	今シーズン1試合は観戦した	1名
イ	今シーズン2試合以上観戦した	4名
ウ	テレビ(ネット配信含む)で観戦している	4名
エ	過去に観戦したことはある	17名
オ	1度も観戦したことはない	111名

【スポーツ振興課】

81%の方が「今までで1度も観戦したことがない」ことが分かりました。



問10

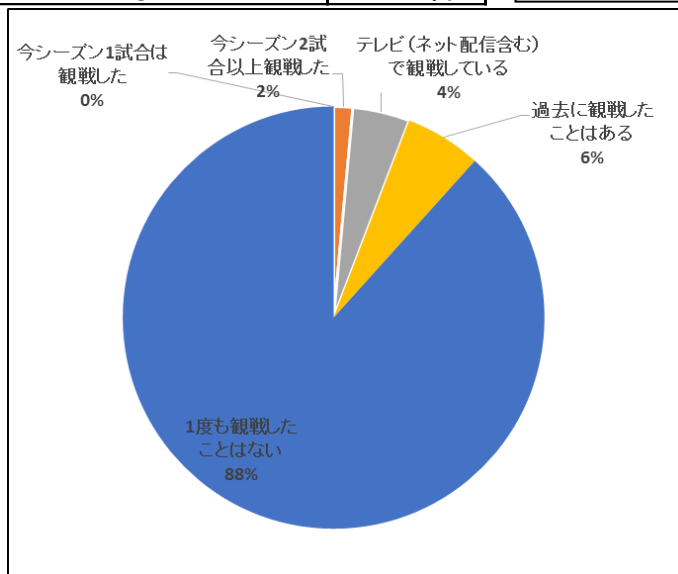
Bリーグバスケットボールチーム「福島ファイヤーボンズ」の試合を観戦したことはありますか。

回答者数 137名

ア	今シーズン1試合は観戦した	0名
イ	今シーズン2試合以上観戦した	2名
ウ	テレビ(ネット配信含む)で観戦している	6名
エ	過去に観戦したことはある	8名
オ	1度も観戦したことはない	121名

【スポーツ振興課】

88%の方が1度も観戦したことがないことが分かりました。



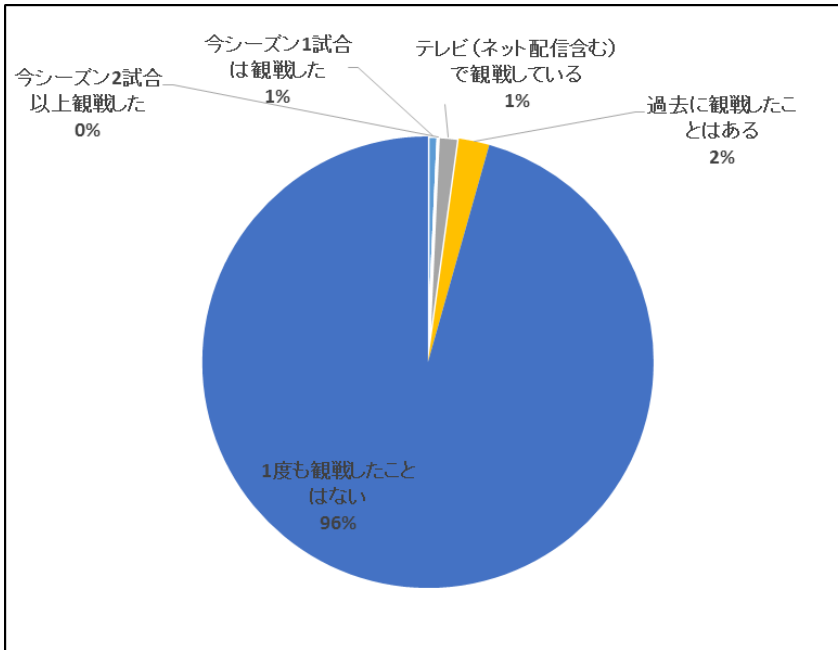


**問11** BCリーグプロ野球球団「福島レッドホープス」の試合を観戦したことはありますか。

回答者数 137名

ア	今シーズン1試合は観戦した	1名
イ	今シーズン2試合以上観戦した	0名
ウ	テレビ(ネット配信含む)で観戦している	2名
エ	過去に観戦したことはある	3名
オ	1度も観戦したことはない	131名

**【スポーツ振興課】**  
96%の方が1度も観戦したことがないことが分かりました。

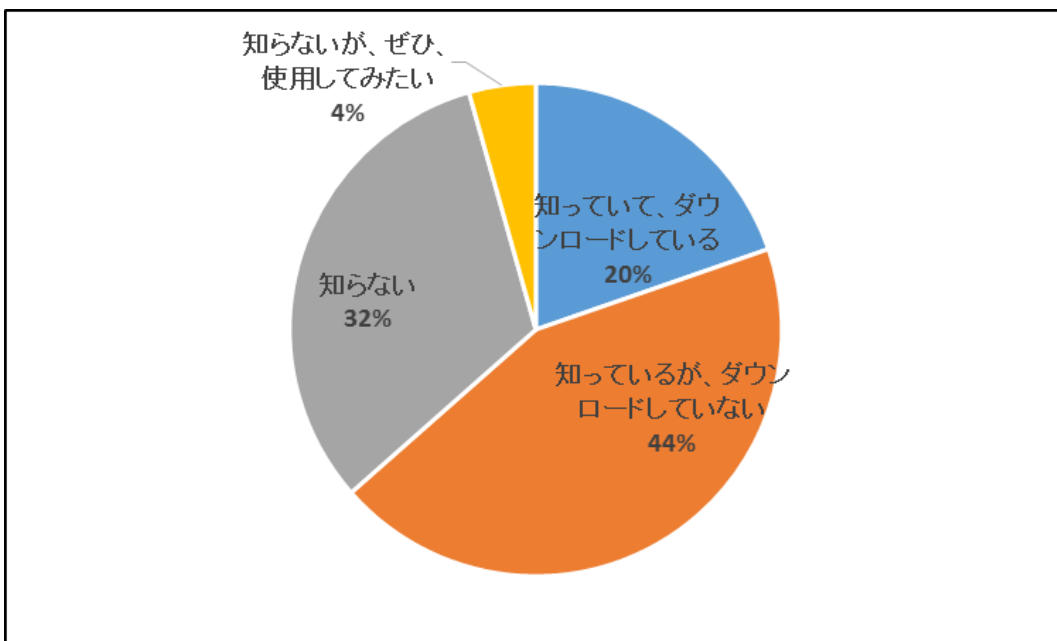


**問12** 福島県民アプリを知っていますか。

回答者数 137名

ア	知っている、ダウンロードしている	27名
イ	知っているが、ダウンロードしていない	60名
ウ	知らない	44名
エ	知らないが、ぜひ、使用してみたい	6名

**【スポーツ振興課】**  
およそ6割の方が福島県民アプリを知っているが、内6割の方はダウンロードしていないことが分かりました。



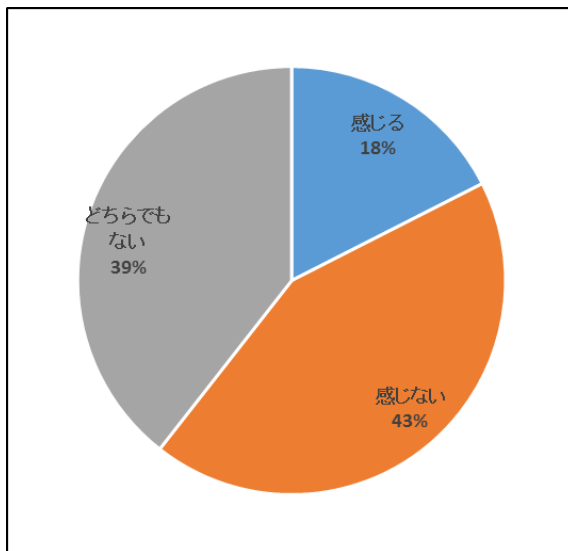
**問13** 運動やスポーツを行う機会に恵まれていると感じますか。

回答者数 137名

ア	感じる	24名
イ	感じない	59名
ウ	どちらでもない	54名

**【スポーツ振興課】**

運動やスポーツを行う機会に恵まれているとは感じない方が、およそ4割を占めていることが分かりました。



**問14** 今後期待するスポーツ振興策があれば2つまで教えてください

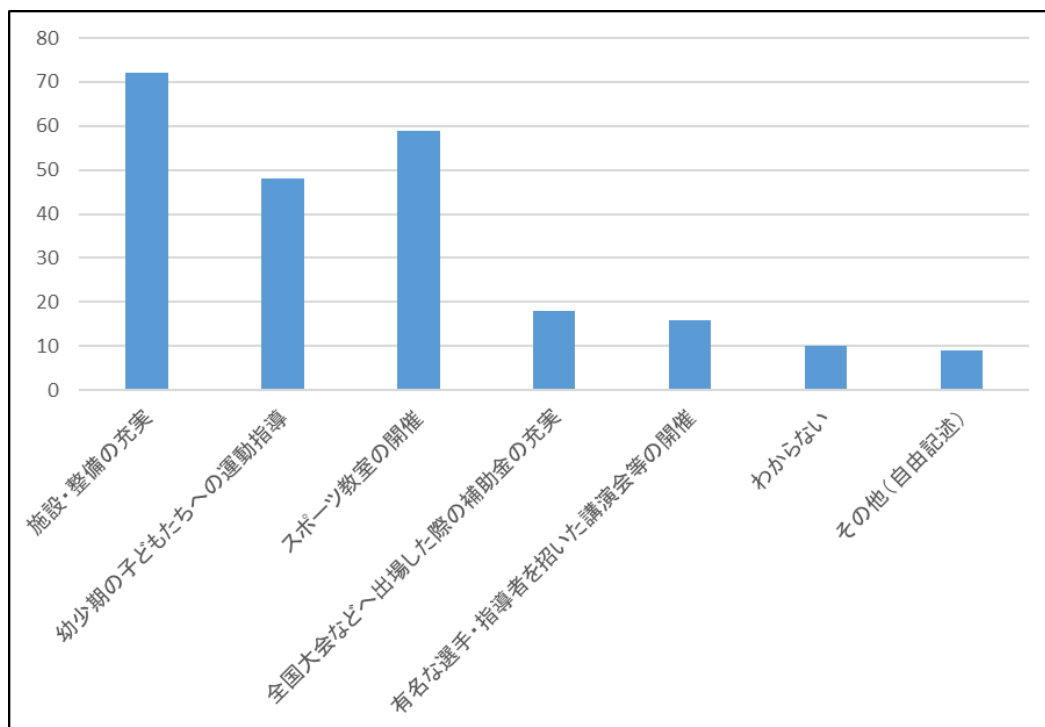
回答者数 137名

ア	施設・整備の充実	72名
イ	幼少期の子どもたちへの運動指導	48名
ウ	スポーツ教室の開催	59名
エ	全国大会などへ出場した際の補助金の充実	18名
オ	有名な選手・指導者を招いた講演会等の開催	16名
カ	わからない	10名
キ	その他(自由記述)	9名

**【スポーツ振興課】**

スポーツ教室の開催、また幼少期からの運動指導が、スポーツ振興策に特に期待されていることが分かりました。

※3つ以上選択された方もいました。



### 【スポーツ振興課まとめ】

今回のアンケートは、「福島市総合計画」に定めるスポーツを「する」「みる」「ささえる」という視点のもと、スポーツを「する」頻度や、東京 2020 大会を「みる」、パラスポーツを「する」、プロスポーツを「する」「ささえる」に重きを置いて設問しました。特に、2021 年は東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の一部競技が本市で開催されるなど、大きな祭典があった一方、会場が無観客となり直接的に市内での盛り上がりを実感することはできませんでしたので、市民の皆さんの盛り上がりを知りたいと考えておりました。

問 6 にあるように、およそ 75%の方がテレビで観戦したという回答があり、多くの方がスポーツを「みる」ことを楽しんだと思います。一方、プロスポーツの観戦は本市をホームタウンとする「福島ユナイテッド FC」の試合においても、81%の方が「一度も観戦したことがない」と回答しており、プロスポーツを活用して地域活性を図るなかで、どのようにしてプロスポーツを「みる」そして「ささえる」と応援していただけるかが大きな課題であるとわかる内容でした。

また、スポーツを「する」という視点からは問1～問4において、全く運動しない方でも『健康のためであれば運動やスポーツを実施するきっかけになる』と考えられます。また、問12の回答から健康への関心は高いと思われるため、問14においてスポーツ教室の開催が期待されていることから「健康」をキーワードにしたスポーツ教室の開催など、いかにスポーツを「する」動機づけが重要かわかる内容でした。

今後も、こうした市民の皆さまからの貴重なご意見を参考にしながら、スポーツの振興を推進していきます。ご協力ありがとうございました。

### 【お問い合わせ先】

福島市役所(〒960-8601 福島市五老内町3番1号)

《アンケート内容に関して》

福島市市民・文化スポーツ部

文化スポーツ振興室スポーツ振興課スポーツ振興係

電話 024-525-3786(直通)

《市政ネットモニター制度に関して》

福島市政策調整部広聴広報課

電話024-563-7488(直通)